



# 戒厳令の底から熱い呼びかけが

## 南朝鮮青年学生決起の意味

戸松 真

71年10月以降、朴政権により韓国、国家非常事態宣言、非常戒厳令と危機を打ち出される大衆運動の激化に、それにもかかわらず、南朝鮮人民の闘いは、昨秋ソウル大決起を契機として、朴政権打倒を公然と掲げた。同時にまた、朴政権の非常措置1-4号をもっての大弾圧も手段を選ばず、閉鎖

## 画期なす反ファッショ闘争

### 民青学連の決起

## 地下から朴政権の打倒へ

「朴政権の打倒」を掲げて、民青学連の決起は、南朝鮮の歴史に画期的な一頁を刻みつけた。これは、朴政権の底から熱い呼びかけが、民衆の心を揺り動かした結果である。民青学連は、地下から活動してきたが、この決起によって、地上に姿を現した。これは、民衆の支持を得たことを示している。民青学連の決起は、南朝鮮の歴史に画期的な一頁を刻みつけた。これは、朴政権の底から熱い呼びかけが、民衆の心を揺り動かした結果である。民青学連は、地下から活動してきたが、この決起によって、地上に姿を現した。これは、民衆の支持を得たことを示している。



## 決議文

### 民衆・民族・民主宣言

我々民衆、民族、民主を代表する者として、この決議文を提出する。我々は、朴政権の暴政に反対し、民主主義の確立を求め、民衆の権利を守りたい。我々は、民族の統一と発展を求め、平和な社会の実現を願う。我々は、民主的な選挙の実施を求め、民衆の代表者が権力を握ることを望む。我々は、この決議文を、全南朝鮮の民衆に呼びかけ、共に闘いを進めよう。

## 関係年表

年	事件
1971	南朝鮮青年学生決起
1972	朴政権の非常措置1-4号の発布
1973	民青学連の決起
1974	地下から朴政権の打倒への闘争
1975	民衆・民族・民主宣言の提出
1976	民衆の支持を得た民青学連の活動
1977	民主主義の確立を求めた民衆の闘争
1978	民族の統一と発展を求めた民衆の闘争
1979	民主的な選挙の実施を求めた民衆の闘争
1980	民衆の権利を守りたいと求めた民衆の闘争
1981	民衆の支持を得た民青学連の活動
1982	民主主義の確立を求めた民衆の闘争
1983	民族の統一と発展を求めた民衆の闘争
1984	民主的な選挙の実施を求めた民衆の闘争
1985	民衆の権利を守りたいと求めた民衆の闘争
1986	民衆の支持を得た民青学連の活動
1987	民主主義の確立を求めた民衆の闘争
1988	民族の統一と発展を求めた民衆の闘争
1989	民主的な選挙の実施を求めた民衆の闘争
1990	民衆の権利を守りたいと求めた民衆の闘争
1991	民衆の支持を得た民青学連の活動
1992	民主主義の確立を求めた民衆の闘争
1993	民族の統一と発展を求めた民衆の闘争
1994	民主的な選挙の実施を求めた民衆の闘争
1995	民衆の権利を守りたいと求めた民衆の闘争
1996	民衆の支持を得た民青学連の活動
1997	民主主義の確立を求めた民衆の闘争
1998	民族の統一と発展を求めた民衆の闘争
1999	民主的な選挙の実施を求めた民衆の闘争
2000	民衆の権利を守りたいと求めた民衆の闘争
2001	民衆の支持を得た民青学連の活動
2002	民主主義の確立を求めた民衆の闘争
2003	民族の統一と発展を求めた民衆の闘争
2004	民主的な選挙の実施を求めた民衆の闘争
2005	民衆の権利を守りたいと求めた民衆の闘争
2006	民衆の支持を得た民青学連の活動
2007	民主主義の確立を求めた民衆の闘争
2008	民族の統一と発展を求めた民衆の闘争
2009	民主的な選挙の実施を求めた民衆の闘争
2010	民衆の権利を守りたいと求めた民衆の闘争
2011	民衆の支持を得た民青学連の活動
2012	民主主義の確立を求めた民衆の闘争
2013	民族の統一と発展を求めた民衆の闘争
2014	民主的な選挙の実施を求めた民衆の闘争
2015	民衆の権利を守りたいと求めた民衆の闘争
2016	民衆の支持を得た民青学連の活動
2017	民主主義の確立を求めた民衆の闘争
2018	民族の統一と発展を求めた民衆の闘争
2019	民主的な選挙の実施を求めた民衆の闘争
2020	民衆の権利を守りたいと求めた民衆の闘争
2021	民衆の支持を得た民青学連の活動
2022	民主主義の確立を求めた民衆の闘争
2023	民族の統一と発展を求めた民衆の闘争
2024	民主的な選挙の実施を求めた民衆の闘争

未来をみつめ、きよを見る《はまぎん》

# 戦後派から戦無派へ

若さをそのままに社会へ出よう  
いま、銀行のイメージは、静粛、重厚から開かれた、気やすい銀行へと変わってきました。この変化は、まさに若さにも似ています。横浜銀行は平均年齢が27歳。他の銀行にくらべてとりわけ若い銀行、はつらつ集団です。《はまぎん》の預金は最近の10年間でなんと約7.3倍。全国銀行のペースをはるかに上回っています。一方、店舗も東京、神奈川県内を基軸に88店から141店に急増。従業員数も、2600人から7359人へと成長してきました。石油パニックをはじめ物価の高騰など、改めて「経済」を原点から見つめる時代が到来しました。今こそ、柔軟な頭脳と果敢な行動力を持つ、若いキミのパワーを求めます。戦後派から戦無派へ、時代の主役は戦無派のキミたちへと受け継がれていきます。さあ、《はまぎん》とキミの若さを競い合おう。《はまぎん》は若いキミのよきライバルでもあるのです。

**会社概要**

創立 大正9年  
資本金 153億円  
従業員 7359名(49年4月)  
純利益 88億円(47/下-48/上)  
預金残高 1兆4811億円(49年3月)  
融資残高 1兆1086億円(49年3月)  
代表者 頭取 伊原 隆  
店舗 141店舗(東京都16、神奈川県119、大阪、名古屋、静岡県、群馬県3)  
駐在員事務所 ロンドン  
本店 横浜市中区本町5-47 231  
TEL (045)201-4991(大代)

**企業訪問歓迎**

《はまぎん》は、若いキミの積極的な参加を期待しています。応募に関すること、当行の企業内容、入社後の待遇、その他どんなことでも、さらに詳しいことを知りたい方は、下記の本支店にきてください。キミと《はまぎん》の絆についてこのように話して頂けると嬉しいです。

**本店本部**  
横浜市中区本町5-47 231  
TEL (045)201-4991(大代)

**九ノ内支店**  
東京都千代田区丸の内2-1-2(千代田ビル)  
200 TEL (03)2126-1931(大代)

**大阪支店**  
大阪市東区道徳町5-1 541  
TEL (06)203-6801(大代)



# 自由の約束手形はあり得ない



### ソルジェニツインとわれわれを結ぶもの

第一回 池田浩士

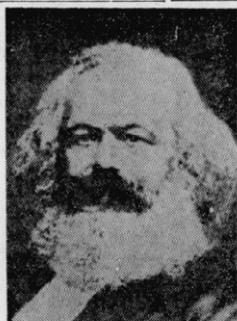
紙上討論

ソルジェニツイン問題

ソルジェニツインの「無罪判決」としてのソ連国内からの退去という事象は、世界の反共主義者たちには格好のプレゼントをもたらしたといえる。今日から「紙上討論」という形式で連載していきたい。今回はソルジェニツインの著作でもある池田浩士氏の論考を受ける。(編集部)

問われていゝもの

「ソルジェニツイン問題」は、ソ連の反共主義者たちには格好のプレゼントをもたらしたといえる。今日から「紙上討論」という形式で連載していきたい。今回はソルジェニツインの著作でもある池田浩士氏の論考を受ける。(編集部)



## レーニンとは必然か?

エンゲルスの発想からの転換を

## 変革の過程にこそ自由が

「レーニンとは必然か?」という問いは、エンゲルスの発想からの転換を問うものである。エンゲルスの発想は、社会主義の発展を必然的であると見ていた。しかし、レーニンは、社会主義の発展は必然的ではなく、変革の過程にこそ自由が必要であると主張した。この転換は、社会主義の発展にとって重要な意味を持つ。

## 西欧志向とスラブ主義

「西欧志向とスラブ主義」は、ソルジェニツインの著作である。この著作は、ソ連の社会主義体制に対する批判を述べ、西欧の自由民主主義とスラブの伝統を対比している。ソルジェニツインは、ソ連の現状を「カネン」の現業・カネン」として批判している。



「ソルジェニツイン問題の歴史的根拠」は、ソルジェニツインの著作である。この著作は、ソ連の社会主義体制に対する批判を述べ、西欧の自由民主主義とスラブの伝統を対比している。ソルジェニツインは、ソ連の現状を「カネン」の現業・カネン」として批判している。



「ソルジェニツイン問題」は、ソ連の反共主義者たちには格好のプレゼントをもたらしたといえる。今日から「紙上討論」という形式で連載していきたい。今回はソルジェニツインの著作でもある池田浩士氏の論考を受ける。(編集部)

「ソルジェニツイン問題」は、ソ連の反共主義者たちには格好のプレゼントをもたらしたといえる。今日から「紙上討論」という形式で連載していきたい。今回はソルジェニツインの著作でもある池田浩士氏の論考を受ける。(編集部)

### 若い君+若い先輩+若い組織→躍進・成長

これがセキスイだ!

**積水ハウス株式会社**

〒530 大阪市北区玉江町2-2 (大阪国際貿易センター)  
TEL 06-443-1231 (代表)

### このマークを大切にします

健康といふ大きな社会的使命を  
にたして、数々の独創的な医薬品を  
お届けしてきた80年  
フジサワは、新しいマークをかかげ  
スタートします。

創業80年を迎えたいま  
フジサワは、新しいマークをかかげ  
スタートします。

伝説に支えられた精神を大切に  
世界の人々に高品質の製品を  
そして豊かな人類の繁栄へ……。

大きな願いをこめたこのマークを  
フジサワは  
大切に大切にしていきたいです。

**フジサワ**  
藤沢薬品工業株式会社

会社説明会 5月7日13時 藤沢薬品工業(株)東京支社  
日本橋本町2丁目7 (地下鉄三越前下車2分)